

明石医療センター 救急外来

明石医療センター
大西 尚

イメージ(ほぼこんな感じ)

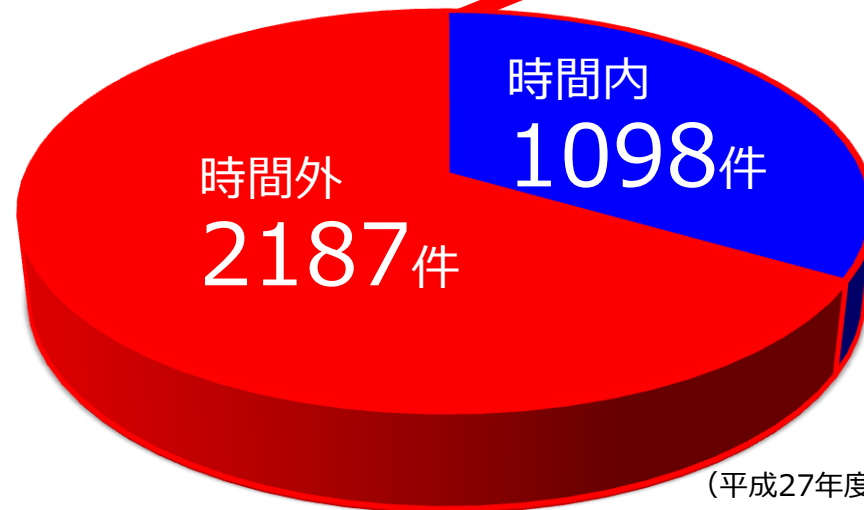


救命病棟 **24** 時

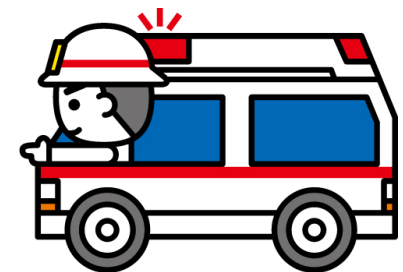
救急外来

- 1次、2次救急をメインとした診療体制
- 基本的に断らない
- 年間救急車搬送

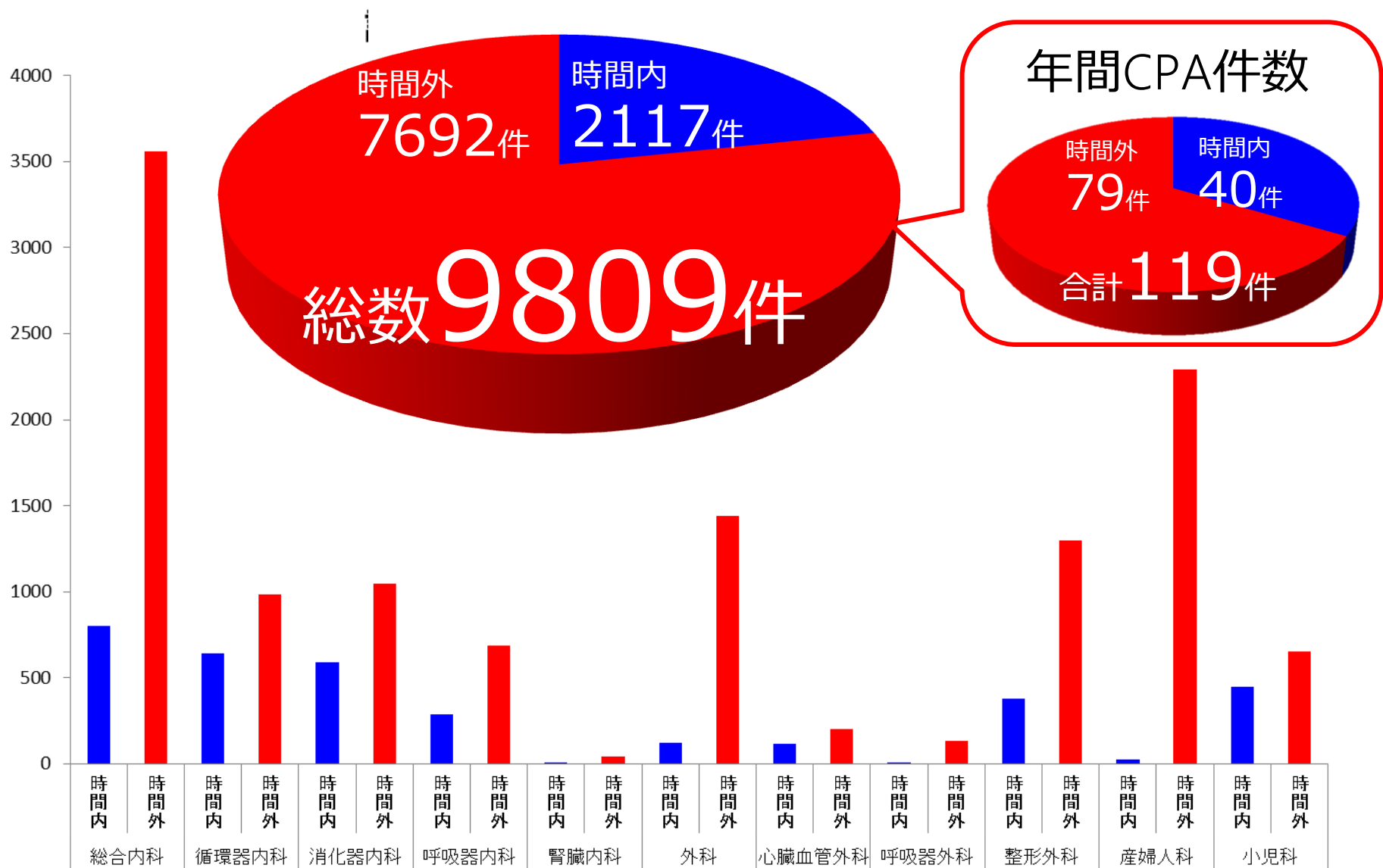
総数 3285 件



(平成27年度)



救急外来患者の内訳



内科救急外来体制：平日日中

- 内科後期研修医 1 人 + 初期研修医 1 人
- バックアップとして後期研修医、指導医が随時相談可能。



内科救急外来体制：平日夜間

- 内科後期研修医 1 人 + 初期研修医 1 人が当直医として対応
- 病棟対応も行う。
- 各科オンコール体制充実。
- 麻酔科医が夜間常駐しているため挿管困難例などにおいてサポート頂ける。

内科救急外来体制：土日祝日

- 内科医師 2 人 + 初期研修医 1 人が対応。
- 日勤、夜勤の 2 交代制
- 病棟対応も行う。
- 各科オンコール体制充実。
- 麻酔科医が夜間常駐しているため挿管困難例などにおいてサポート頂ける。

教育的側面

- 各科専門医より患者対応における教育が個別になされる。
- 総合内科の週1回の救急外来カンファレンスにおいて代表的内科救急疾患の講義および症例の振り返りを行っている。
- エビデンスに基づいたスタンダードなマネージメントができるように指導される。
- JMECC講習も積極的に参加している。

救急外来におけるゴール

- 内科救急における全般的対応が主導的にできるようになる。
- ACLSに精通し、リーダーとしての役割を果たすことができるようになる。
- JMECC講習に参加し、資格を得る。

